

第100回 玉江少年体育大会 大会規則

下記のことがらを本大会規則として運用する。その他については、令和7年度日本陸上競技連盟規則に準ずる。

- 1 スパイクシューズは認めない。ただし、走幅跳はシューズでの試技とする。
- 2 スタートインブロックは使用しない。
- 3 競技の招集は、プログラム記載の競技開始時刻 20分前から行い、10分前を招集完了とする。
- 4 スタート合図は、「On your Marks」「Set」のイングリッシュ・コールとし、1人が2回の不正スタートを行ったときに失格とする。(600m以上は「Set」のコールはない。)
- 5 リレーオーダー用紙は、開会式終了後すみやかに競技者係へ1部提出すること。ただし、競技開始1時間前までのオーダーの変更は認める。
- 6 ハードルの高さは60cm、スタートから第1ハードルまでの距離は13m、ハードル間の距離は6.5mとする。
- 7 走高跳のバーの高さは、
 - ・小男 95 cm 1m00 cm 1m05 cm 1m10 cm 以後3cmずつ上げる。
 - ・小女 90 cm 95 cm 1m00 cm 1m05 cm 以後3cmずつ上げる。跳躍方法は背面跳びを禁止とし、マットへは足裏からの着地を原則とする。(背・腰等から落下した場合は無効試技とする。)
一つの高さにつき助走を3回やり直した時点で1回失敗したこととする。
最初の高さを失敗した場合は、練習で跳躍した高さを参考記録として認める。
- 8 走り幅跳びおよびジャベリックボール投げの試技は3回とする。
2回続けてファールし、3回目もファールの場合は、3回目の記録(実測)を参考記録として認める。
- 9 ジャベリックボール投げは、投てき競技(やり投げ)のルールを準用する。

《ナンバー》各自、学校の割り当てによるナンバーを整え、競技者の胸部と背部に付ける。

●各校の割り当てナンバー

江津東小	1~100	津宮小	501~600
渡津小	101~200	川波小	701~800
郷田小	301~400	桜江小	801~900
高角小	401~500		

※ナンバーの大きさは14cm×20cmとし、明瞭な数字を記入すること。

※トラック競技者は、腰ナンバーを右腰につける。

【注意事項及び連絡事項】

- 1 各校の準備運動は、8時20分までに終了する。ハードル練習は、5レーン・6レーンに用意されたものを使用して行うこと。各校のハードルを競技場内に持ち込まないこと。
- 2 競技者、役員以外は場内に入らない。
- 3 各競技者の控え場所は、応援場所に適宜テントを準備すること。
- 4 笛を用いての応援はしない。スターターの笛の合図で応援を中止する。
- 5 各校とも、会場をゴミで汚さないようにする。後始末は責任をもって行き、きれいにして帰る。
- 6 各校の競技者監督は、競技開始時刻及び場内アナウンスに注意し、競技者の繰り出しには責任を持つこと。
- 7 駐車場の混雑が予想されるので、乗り合わせ等での来場に協力をお願いする。路上駐車は厳禁。教職員、保護者への周知、徹底をお願いする。
- 8 前日準備の時に優勝杯を持参する。

【開会式について】

1. 競技者集合 8:40 ※整列隊形は2列縦隊とする。大規模校は4列とする。(男女80mHおよび9:15競技開始のフィールド種目に出場する選手は、集合しなくてよい。)

2. 整列順序は、次のとおりとする。(各校テントの位置に応じた場所とする。)

・ 渡 郷 高 桜 川 津 江
津 田 角 江 波 宮 津
小 小 小 小 小 小 東
小

本 部 席

3. 国旗と市旗は、掲揚しておく。

4. 競技者宣誓 前回(第99回大会)の宣誓は桜江小→第100回大会の宣誓は高角小

小学校	渡津 → 郷田 → 桜江 → 高角 → 津宮 → 川波 → 江津東
-----	-----------------------------------

競技者宣誓の時、各校の旗手は代表の周囲を囲む。